

報道関係各位

オートフォームジャパン、AutoForm Hydro2014 を発表 チューブ・ハイドロフォーミングの迅速な設計とシミュレーションを実現

プレス成形業界向けソフトウェア・ソリューションの世界有数のサプライヤである AutoForm Engineering GmbH（本社：スイス）の日本法人、オートフォームジャパン株式会社（東京都港区、代表取締役：マルコ A. クリベリ）は、本日、最新のソフトウェアである AutoForm Hydro 2014 を発表しました。これは、チューブ・ハイドロフォーミング・プロセスの迅速な金型設計およびシミュレーションを簡単に行うことができる直感的なソフトウェア・ソリューションです。AutoForm Hydro 2014 を使うことで、部品の複雑さ、部品の品質および新たな素材の採用などの高まり続ける要求を満たし、また、プロセスの複雑化および多様化に対応することができます。

AutoForm Hydro によって、曲げ、プリフォーミング、ハイドロフォーミング、アニーリング、キャリブレーション、カット、ピアスおよびスプリングバックなどすべての工程ステップを含むハイドロフォーミング工程の完全な仮想トライアウトを実施できます。初期部品形状から、AutoForm Hydro を使って迅速にすべての必要な金型形状を作成できるほか、ハイドロフォーミング部品の完全な成形工程のシミュレーションと評価が可能です。AutoForm Hydro は、部品設計者、工程設計者、および金型メーカーが、ハイドロフォーミングの金型設計および工程設計の評価に使用します。

最新バージョンの AutoForm Hydro 2014 には、チューブ・ハイドロフォーミング工程における迅速な金型設計およびシミュレーションのための多数の新機能および改善が盛り込まれています。中でも注目すべき改善は、中間金型形状のモデリングを含む、マルチステージのハイドロフォーミング工程評価、および（低）予圧ハイドロフォーミングのシミュレーションなどです。重要な新開発モジュールは AutoForm-HydroSigma です。これを使って、エンジニアが体系的にハイドロフォーミング工程を改善でき、もっとも効率的でロバストな生産を約束します。

高強度鋼などの困難な材料を使用するケースが増える中、部品のハイドロフォーミング時のスプリングバックの不具合の分析がさらに重要になってきています。AutoForm Hydro では、正確なスプリングバックのシミュレーションと、あらゆる成形工程ステップ後のスプリングバックの評価が可能です。さらに、AutoForm Hydro を使って、高圧、マルチ・ステップ高圧、または（低）予圧ハイドロフォーミング・テクノロジーを使ったハイドロフォーミング工程全体のシミュレーションおよび評価が可能で、最適なものを選択できます。

AutoForm Engineering のコーポレート・マーケティング部門担当役員のマーカス・トマ（Markus Thomma、工学博士）は、以下のように述べています。「AutoForm Hydro 2014 を使って、短時間で代替の金型設計および工程設計を比較し、ハイドロフォーミング部品の最適な成形工程を決定できます。このソフトウェア・ソリューションで、ハイドロフォーミング工程全体を総合的かつ詳細に把握し、検証できます。AutoForm Hydro は、企業に開発期間の短縮、金型/材料/生産コストの削減、および工程の信頼性の向上といったメリットをもたらします。」

このリリースに関するお問い合わせ、データのリクエスト先は： オートフォームジャパン株式会社
ビジネス・ディベロップメント 藤川 敏弘 電話： 03-6459-0881 Eメール： info@autoform.jp
高解像度の画像データが必要な方はお問い合わせください。

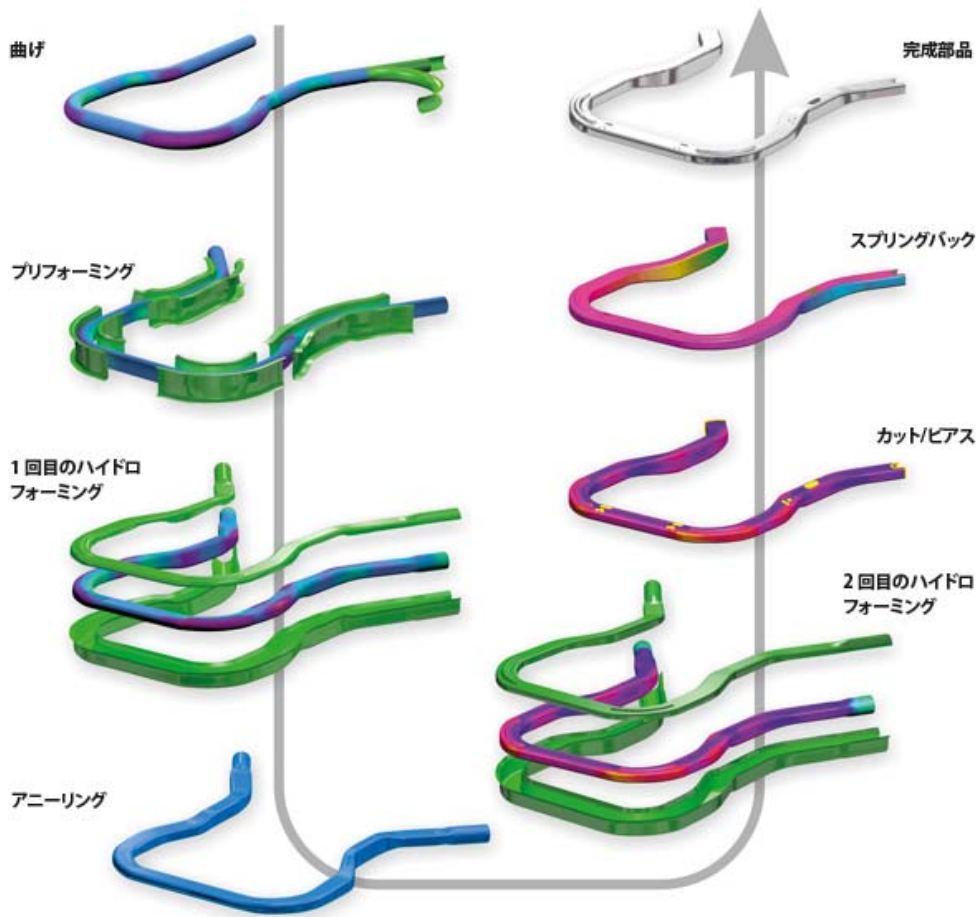
AutoForm Engineering GmbH について

AutoForm は、金型設計およびプレス成形業界のプロセス・チェーン全体にわたるソリューションを提供しています。業界に精通した社員 250 名を擁し、製品の製造、工具・原料費計算、ダイフェース設計、バーチャル・プロセス最適化に特化したソフトウェアのリーディング・カンパニーとして高く評価されています。ユーザー数は 2500 を超え、大手自動車メーカー 20 社をはじめ、世界 40 カ国、500 社以上の企業で利用されています。スイスのチューリッヒを本拠として、その拠点網はドイツ、オランダ、フランス、スペイン、イタリア、アメリカ、メキシコ、ブラジル、インド、中国、日本、韓国に広がっています。この他 15 カ国以上に代理店を設けています。詳しくは弊社ウェブサイトをご覧ください。www.autoform.com



高強度鋼のエンジン・マウントのハイドロフォーミング - プリフォーミングと完成部品。

このリリースに関するお問い合わせ、データのリクエスト先は： オートフォームジャパン株式会社
ビジネス・ディベロップメント 藤川 敏弘 電話： 03-6459-0881 Eメール： info@autoform.jp
高解像度の画像データが必要な方はお問い合わせください。



AutoForm Hydro で、すべての工程ステップ、つまり曲げ、プリフォーミング、ハイドロフォーミング、アニーリング、キャリブレーション、カット、ピアスおよびスプリングバックを含む、ハイドロフォーミング工程の完全な仮想トライアウトが可能です。

このリリースに関するお問い合わせ、データのリクエスト先は： オートフォームジャパン株式会社
ビジネス・ディベロップメント 藤川 敏弘 電話： 03-6459-0881 Eメール： info@autoform.jp
高解像度の画像データが必要な方はお問い合わせください。